阿知須町広報

No.160　この広報紙は毎月１回各ご家庭にもれなく配布

昭和40年２月５日

山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場
印刷　宇部新聞印刷所

町章について

みなさんからお寄せいただいた町章を1月町広報で発表する予定でしたが、ただ今慎重に審議中ですのでご了承下さい。

今月の納税

固定資産税の第4期分
国保保険税の第8期分
年金保険料の2月分

3月2・3日は所得税・事業税・町県民税の申告相談日です

昭和39年度申告所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで、県（事業税）町（町県民税）の申告期限は3月20日まででありますがこの申告相談について、国県町は皆さんのご便宜を図り3月2日3日の両日を共同申告納税の相談日として、午前8時30分から午後4時30分まで町議会議場で受付けることになりましたので、別途配達する申告の手引きや説明書をよく読まれて、ぜひ申告をすまされるようお願いいたします。

贈与税申告と納税は3月1日まで

昭和39年中に他人から不動産、有価証券、現金などその価格が40万円以上の贈与により取得された方（昭和39年度中にある人から20万円以上の贈与を受け、昭和38年中または昭和37年中にも、その同一人から20万円を越える財産の贈与を受けた人）は3月1日の期限をまたず、早目に山口税務署で申告と納税の相談をして下さい。

なお納税額が3万円以上の場合は延納ができます。

源泉所得税法の1部改正について

通勤手当、食費などの現物支給の課税対象が拡大されました（実施日はいずれも昭和40年1月1日以降支給期の到来するものです）

(ア)従業員などに支給した通勤手当、自転車月額4百円、バイク月額4百50円までは非課税です。

(イ)従業員に支給した食糧費、原材料費としての金額月額4千2百31円の月割相当額（2千9百60円）に引上げられました。

3月4日から町民税の申告を受付けます

昭和40年度分 町県民税の申告について

町民税の申告については、3月届けられますので、次の日割りにより、洩れなく申告して下さい。

2日、3日の両日所得税などの申告を済まされた方は町民税の申告もすまされたことになりますので必要はありませんが、その他の人については町から申告の案内状が

3月4日　青畑、仙在、向井関、引野
3月5日　河内、源河、杖川、赤迫。
3月6日　井関、野口、浜表
3月7日　4・5・6日に申告できなかった人（午前中まで）
3月8日　岡、門松、旦北、旦西
3月9日　旦東、岩西、岩前、岩西前
3月10日　岩辻、岩上、飛石、浜
3月11日　鴨生原、細田、東条
中村、西条、寺河内
3月12日　小古郷、砂合全区
3月13日　申告期限中に申告できなかつた人全員（午前中まで）

以上の期間中3月7日の日曜日も午前中相談に応じることにいたしますので特別の事情により申告できなかった方や、勤労者の方はご利用いただくようお願いいたします。また3月15日からは事務の都合上、相談に応じかねますので誠に勝手ですが、自主申告を3月20日までにして下さい。

この申告をされないとあらゆる控除額が認められないばかりでなく、税法による罰則の規定が適用されますので、ぜひ期限内に申告をすまして下さい。

自由にご覧ください

固定資産の課税台帳

昭和40年1月1日現在で、土地、家屋、償却資産の評価額が課税台帳に記載されました。自分の資産を知っておくためにも、ぜひご覧になって下さい。

縦覧期間　昭和40年3月1日から同月20日まで
場所　町役場税務課
時間　午前8時30分から午後4時30分まで　ただし土曜日は午前中です。

備えあれば憂いなし

晴天に恵まれた出初式

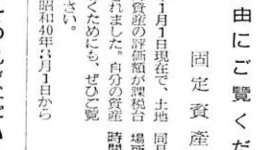
"備えあれば憂いなし"とか申しますが、町消防団恒例の出初式は晴天に恵まれた1月5日、阿知須小学校々庭で行なわれました。

午前8時30分、打上げ花火を合図に消防団員の市中行進。国道で町長、団長の観閲をうけ小学校々庭に入場。国旗掲揚、点検、団長訓辞、優勝旗返還、町長式辞、団員表彰、来賓祝辞に続き公開行事に移り、消防ポンプ操法、出水競技、鉛割競技、五色放水をして正午過ぎ終りました。

なお当日表彰された方は次のとおりです。（敬称略）

県消防協会表彰
功績章　田辺保雄（第3分団）
現場功績章　山本与一（第2分団）辻下節男（第3分団）

町長表彰
精績章　野上嘉巳（第2分団）井本知（第3分団）臼井昭祐（第1分団）
勤続章　北野弘（第3分団）中村雅博（第2分団）中村昭三（第1分団）渋木保俊（第1分団）



写真㊤は鉛割競技㊦機械点検をする中尾町長

日本消防協会長 最高の表彰に輝く町消防団

全国消防大会の席上で表彰旗を受く

来る2月11日全国消防大会が東京において開催されますが、この席上において日本消防協会会長最高の表彰である表彰旗が本町消防団に贈られることになりました。

この表彰は規律あるしかも技能も熟達し、消防の使命の成績は抜群でなければなりませんが出初式のまた災害現場のきびきびした行動、適切な判断はまさにその表彰に値いするものではないでしょうか。

これまでも本町消防団は昭和7年、13年に県消防協会総裁から金馬簾賞、昭和28年に県消防協会総裁から竿頭綬賞、33年に県知事から竿頭綬賞、そして38年に日本消防協会から竿頭綬賞に輝いており、また県知事から竿頭綬賞に輝いており、このたびが7度目の受賞です。なお日本消防協会々長からの表彰は2度目です。

こうした数々の表彰に輝いている本町消防団の沿革を述べてみましょう。

本町の消防団は明治28年11月5日阿知須浦私設消防組設置に続いて明治33年10月6日、井関私設消防組、明治41年3月15日、岩倉私設消防組と明治時代に町内3団体の消防組が発足し、大正2年3月合併して井関村消防組となりました。そして昭和22年11月30日、私設が公設に変わり阿知須浦が第1分団に井関が第2分団に、そして岩倉が第3分団となり、警防団をへて、現在の阿知須町消防団となったのです。

このように長い歴史と実績をもつ本町の消防団は、8千余百人のたよりになる消防団として、日夜たゆみなく消防技術の研究を続けいったん事あらば、その技術と常日ごろの訓練をもとに私たちの生命、財産を守り、私たちの町"阿知須町"の治安維持の確保に努力されているのです。

万一火災が発生・発見した時は

ことしも春の火災シーズンを目前にひかえましたが、もし万一火災が発生し、発見した場合は局線電話1番、有線電話（公）1の2に火災現場を明確にご連絡下さい火災の被害を最少に阻止するには何といっても早い情報であり、それに基づいた適切な緊急措置が第一です、火災の消火活動には先ほどもふれましたが早い情報であり優れた機動力と性能のよい消防ポンプとそして十分な消防水利施設が必要であることはいうまでもありませんが、しかし"出して消す"より出さない工夫"をして少しでも私たちの町阿知須町から火災をなくしたいものです。

ことしになって本町には幸いにして火災件数は一件も発生しておりませんが、油断は禁物です。特に近年では社会経済の急速な発達にともなって油、プロパンガスの火災件数が年々増加の傾向をたどっています。そこでプロパンガスについての取扱いについてお話してみましょう。

プロパンガス器具の取り付けについて

プロパンガスの普及につれてこの事故が非常に増加しました。これは特に消費者の家庭における事故が多く、なかでもプロパンガス器具を不用意に消費者が取り付け付け替えをすることによって生じた事故がプロパンガス事故の半ばを占めています。

プロパンガスはLPガスともいい石油精製の際の副産物です。このガスは火力の強いことと空気より重いことなどが特長です。また非常に爆発しやすい危険なガスですので一般家庭における消費施設について高圧ガス取締法という法律で次のような守るべき基準が定められています。

①ガスボンベは原則として屋外に設置すること。
②ガス配管（ゴム管、金属管ともに）は所定の検査を受けたものであること。
③ゴム管と金属管とを結着するときは、その部分をホースバンドで締め付けること。

そこでプロパンガス器具は絶対にしろうとの方が取り付けないよう取り付けはプロパンガス販売店に依頼して下さい。

児童相談所を開設します。

日時　昭和40年2月10日、午前9時30分から15時まで
場所　阿知須小学校講堂
対照児　昨年10月に3才児検診を受けた人。新入学児童、ちえおくれ児童の相談に重点が置いて行なわれますので、お気軽にご相談下さい。

おわび

先月号の第3面の謹賀新年の欄で阿知須同仁病院長兼安彰いましたが、兼定彰の誤まりでした。

また第4面の"なぜ行なわれる年末調整"の欄の給与所得の計算についての「給与総所得金額が41万7千5百円までの人…収入金額掛ける20%プラス14万円」となっていましたが、収入金額掛ける20%プラス1万4千円の誤りでしたので訂正しますと同時におわびいたします

アイデアを買います

内職製品アイデア募集中

1、募集の趣旨

本県はわが国でもまれに見る工業県ですが、内職者の手になる家内手工業的産業はあまり見当らず、反面家計を補うため家事の余暇を利用して内職を希望する家庭の主婦、未亡人、身体障害者の方々が、昨今とみに増加しその数は7万世帯と推計されます。そのためやむなく内職源を遠く県外に求めているのが現況です。そこで内職製品アイデアを募り郷土色豊かな特産品を発掘し、これを生産ルートに乗せることによって、県内手工業の発展と内職源の開発に資さんとするものです。

2、応募条件

①応募作品は完成品とし簡単な製作工程説明書を添付すること。
②製造工程があまり複雑でなく大量に家庭内職ができ、運搬荷造りなどが容易で実用的あるいは特産品として、販売の容易なものであること。
③地方色豊かなもの（山口県の特色が表現できればなお良い）
④使用材料に制限はないが、できれば県内で容易に大量、永続的に入手できるもの。
⑤応募作品は原則として返却しないが、特別のものについてはこの限りでない。
⑥すでに発表済みのものや発表予定のものは応募できない。
⑦作品送り先
山口市大殿大路143　山口県内職公共職業補導所　電話②2943

3、締切り　昭和40年2月末日

4、表彰

入賞者には知事表彰並びに賞金が送られます

特等　1席　5,000円　2等　2席　2,000円
1等　1席　3,000円　3等　3席　1,000円

5、発表

昭和40年3月中旬

入選者には直接通知し昭和40年4月1日号「内職だより」に入選作品を紹介する。

寒い時期の安全運転

ねんきんメモ

・年をとったらどうしよう・というかすかな不安が頭をかすめるのは、だれしも同じことではないでしょうか。

この不安をなくしてくれるもの…それが＜国民年金＞です。

・治にいて乱を忘れず・という古いことわざがありますが、しあわせな今のうちに、国民年金に加入して保険料をきちんと納めておれば、年をとっても、きまった額の年金がもらえるので明るく暮らすことができます。

それに万一、大けがをしたり母子家庭になったり遺児になったりしたときなどにも、きまった額の年金をもらうことができ生活が保障されます。

1日1日と過ぎて行くわたくしたちの人生では、遠い将来のように思える老後も、案外間近いものといえましょう。

わたしたちは、いつ、どこでどんな事故にあうかわかりません。その時になってあわてたり後悔したりしなくともすむように、国民年金の保険料は、ふだんからきちんと納めておく心掛けが大切です。国民年金はきっとあなたの一生のしあわせを支えてくれます。

農業センサスにご協力を

正しい申告をお願いします。

農林省では2月1日現在で農業センサスを行ないます。

このセンサスはいわば農業および、農家の国勢調査ともいえるもので5畝歩以上の田畑を営なむ世帯や事業体のすべてを一斉に調査するものです。

最近の日本経済の高度成長の影響を受けて、農業は急速な変化を見せはじめ農村の労働力の流出、農地の工場敷地や宅地への転用などが進んでいる反面、新しい農業技術や農業機械施設がとり入れられ、農業生産のための新しい組織や農業経営の改善が積極的に進められています

今回の農業センサスは、このような農業の実態を調べ農業の所得を増し、農家の生活向上を計るための農林行政の基礎資料を得るために行なわれる重要な調査です。

この調査は指定統計といって調査される側には申告の義務がありますと同時に、調査する側は皆様が申告された事実を統計以外の目的たとえば、課税のための資料などに使用することは法律で固く禁止されていますので、この調査の目的をご理解いただき正しい申告をして下さるようお願いします。

町立保育園児募集

申込み希望者は2月10日までに

ことしの4月に入園予定の園児を次の要項により募集いたしますのでご希望の方は、期限内に児童民生委員までお申込み下さるようお知らせいたします。

1、園児募集人員
　砂合保育園　60名
　岩倉保育園　50名

2、保育申込書の受付期限
　2月10日まで

3、申込み方法
　入園希望者は地区担当の児童委員（民生委員）に配布してありますので所定の保育申込書にそれぞれ必要事項を記入のうえ再び児童民生委員の手元に提出して下さい。

◎現在保育所に在籍し、引続いて40年度も在園を希望される方も改めて保育申込書を必ず提出して下さい。

◎給与所得者は必ず源泉徴収票を保育申込書に添付のうえ、ご提出して下さい。

その他ご不明の点は町役場厚生課、または地区児童民生委員にお尋ね下さい。

新たに113人が成人に

記念植樹を行う

未来に夢はせて

夢と希望に大きく胸をふくらませて新しく・おとな・の仲間入りをされる若人の前途を祝福する成人式典は1月15日午前9時から阿知須中学校体育館において、晴れやかに行なわれました。本町ではことし新たに・おとな・の仲間入りをされる方は113名（男子52名　女子61名）です。この日参加者は96名（男子47名、女子49名）。

中尾教育長の開式の辞についで君が代斉唱ののち「成人とは肉体的にも精神的にも、おとなになることを意味し、当然そこに生じるものはおとなの義務と責任であります。これまでの生き方がどうであろうかを顧りみ、同時に将来の生き方について考えをめぐらすことは、非常に重要なことであります。みなさんには20年の過去がありこれから長く生きていかねばならぬ未来があります。

それには人生においても、また歴史においても画期的な時であって、その時における自覚とそれにともなう決意は将来を決する重大な意味をもつものであります。

本阿知須町もいよいよ発展途上にあり、簡易水道、総合墓地の建設、梶野川総合開発、干拓臨海地帯の工場化等都市計画の諸につき近い将来、面目を一新し西は健康的なリクリェーション地、東は工場の力強い音響をと夢みておりますが、これが実現にはみなさんのような若い力がなくてはなりません。どうか心をいつもあらたに、しかして一歩、一歩より堅実により着実に真実への道を進み、正しく強く生き抜かれんことを衷心より切望いたします。」と中尾町長の式辞があり、町議会議長、大沢茂六氏の祝辞、3校学校長を代表して徳田井小校々長の祝辞。阿中校生徒を代表して古谷彰正君の祝辞、祝電披露

次いで成人者意見発表では河野早智子さんが「20歳のつどい山口県大会」に出席した感想文の発表。そして今まで例のなかった記念植樹の目録を岩崎仁君から、中尾町長に贈呈してのち、成人者を代表して林佳和君から「私たち青年の理想像はいかにあるべきでしょうか、従順で真面目で優等生的タイプの青年でしょうか。それは倒底エネルギッシュな私たちの堪え得るところではないのです。むしろ良き親たちが、また多くの先生たちがその進路を誤まることのないよう希うであろうところの目的の精神保持者、天衣無縫、往くとして可ならざるべき私であることを主張いたしたいものです。

しかしながら私ども青年は血気の勇を鼓して、目的に突進いたしますものの、時にあるいは転覆の災を来さぬものでもありません。あるいは気ゆるみ、力つきて中途で倒れぬとも限りません。とにかく見聞は浅く経験に乏しい若輩でありますので諸先生方や先輩諸氏のご指導ご鞭撻を賜わらんことを切望いたします」。旨の答辞が行なわれたのち一同記念写真。そして「青年への期待」と題して日野巌先生の講演を1時間余り聞き、なごやかな会食をして意義ある半日を過しました。

日野先生から皆様に短歌が

講演をされた日野先生から成人者のみなさまに歌がお送られていますのでお知らせします。

耐へ耐へつ苦難の道を歩みきてはたちの春を祝ふ若き子

二十年の年輪しるしすくすくと育ちて今日を祝ふ若人

灰燼より甦るとふ不死鳥のそれにも似たる子らは雄々しき

かがやける瞳すがすがし成人式に集へる子らを見つつ褒む

新しき世代を荷ふ若人の合唱天に高く反響す。

ブラジルの長井光男君から便りが

また河内出身の長井光男君から成人者のみなさまに、お手紙を頂いておりますのでご紹介いたします。ご承知のように長井良治さんご一家は、さる昭和35年1月22日大志を抱いて、数々の思い出が胸に迫まるままに、感無量の涙を浮べながら出発されました。それから5年、3男の光男君は立派な成人に成長されました。

以下は原文のまま。

みなさんお元気に各方面においてご活躍の事と思い大変結構な事と思います。僕も遠い伯国にて農業に精進しています。僕等同年配今年1月15日の成人式にて漸やく世間より一人前として認められますが、お互いに目出度く将来益々発展を期したいものです、僕はみなさんと一緒に成人式に参加出来ない事を残念に思っています。しかし参加せずとも僕の心は矢張り阿知須町の成人式に参加してみなさんと共に祝し、将来を期したく思っています。

僕はサンパウロ西方150キロのボイツバという阿知須町位の町で農業をやっています。作物は馬鈴薯（年間10町）トマト1万本、トウモロコシ13町歩、その他野菜1町歩が1年間の作物です。暑い所で雨が少なく水掛けと消毒が毎日の仕事です。しかし何れも動力でやっています。

ブラジルは鉄道より航空、自動車道路が発達しています。サンパウローボイツバ間鉄道で148キロ、道路144キロ、現在工事中の道路は100キロ以内のようです。外人の話しですとこの道路が完成をすると南米一の道路だそうです。速度平均100キロ以上だそうです。

この町は昔はパイナップルの産地でしたが、病虫害の発生により今はなく雑作地となっていますが近年はサトウキビ（砂糖の原料）を植えるようになりました。スイカも多いです。当地は日本人は昨今大変多くなって15家族います（殆んど薯作りです）。映画は今年から月一回あるそうです。日本映画の事です。

昨年11月31日にサンパウロであったマラソンに日本の円谷選手がサンパウロに来て走りましたがおしくも敗けました。ブラジル人は日本選手を多いに期待していました。

昨年あったオリンピックの事ですが、ブラジルの解説者がテレビの座談会で日本の事を大きく賞めていました。

以上近況をお知らせします。みな様のご健康とご幸福をお祈りします。

長井光男

1千9百60年卒業生のみな様へ

なお遠く異国で働いている長井君の住所は次の通りですので、お便りをさし上げて、励げまし、力づけてあげて下さい。

Mitsuo Nagai
caixa Postal 12
A–C correio Cle Boituva
Boituva E.F.S
San paulo
Brasil

第12回町内囲碁大会

奮ってご参加下さい

町公民館主催の第12回町内囲碁大会を次の要項により行ないますので、奮ってご参加下さい。

日　時　2月14日（日曜）午前9時

場　所　町公民館二階

参加金および申込み期限　2月12日（金曜）までに参加金100円を添えて、町公民館まで申込んで下さい。当日申込みは準備の都合上できませんので申し添えます。

競技方法　①A、B2組に分け6級以上はA、7級以下はBとする

②勝負は5面打ちとする。

③回数ごとに勝者、敗者同志打合う。ただし組合わせは司会者の指示によること。

④回数は勝負のみを数え20目以上は中押しとする。

⑤持碁は打直し。

⑥総合得点で同順位の場合は決定戦を行なう。

⑦互先は5目込みだし。

⑧その他詳細は当日指示します。

新成人はこう考える

10代に別れをつげ待望のおとなの仲間入りをされた若人たちが町のことや結婚問題、青年活動についてどのような考えをもち、また希望しているか、成人式典の際に11項目に対してアンケートをとってみました。このアンケートによってその実状を知るのも多いに意義あるものと思います。

このアンケートで男性と女性の意見が大きく違う点は結婚問題です。男性は見合後交際結婚、恋愛結婚が多いのに対して女性はその時にならないとわからない，が圧倒的に多く、次に見合後交際結婚というのが目を引きます。また小ずかいの面では男性は3，000円～5，000円程度が多いのに比べ女性は1，000円程度という結果がでました。

以下はアンケートの内容と結果です。

アンケート回答者

	該当者	出席者	回答者	無回答者
男	52	47	38	9
女	61	49	42	7

成人者アンケートの内容

◎あなたの職業は

サラリーマン（男27、女16）　農業O　家事従事O　学校（男2女4）洋裁（女5）商業（男2、女14）漁業O　その他（男3、女4）答えない人（男1、女1）

◎町の政治や役場のことなどをおもになにから知りますか。

町広報（男22女38）回覧板（男2女2）青年団の会合（男3女O）他人の話（男4女5）その他O　関心がない（男3）答えない人（男1女1）

◎あなたは阿知須町政になにをもつとも望みますか。

町道の整備（男14女29）学校施設の整備（女3）干拓地に工場を誘致する（男5女3）営農改善（男1女5）答えない人（男9女6）

◎成人の日を迎えてもつとも強く感じたこと、また成人式の印象は，

おとなになったという新鮮さをいつまでも保ち、自分に対して責任ある行動をする（男9、女22）社会を知り、自己を知り、上を向いて歩こう（男4女3）親たちに頼ってばかりいられない。これからは1人だちできるようになりたい、（男9女13）政治に関心をもち強く生きて行く（男1女2）みんなに祝福されて希望がわいてきた（女1）1生忘れることができない思い出になる（女3）わからない（男1）答えない人（男4女1）

◎あなたは結婚問題をどうお考えですか

見合後交際結婚（男8女14）恋愛結婚（男10女6）両親にまかせる（男2女3）その時にならないとわからない（男7女20）答えない人（男11女6）

◎あなたはどの政党を支持しますか

自民党（男14女23）社会党（男11女6）無所属（男1女1）わからない（男7女16）答えない人（男2女2）

◎あなたは私たちの代表を選ぶ時（町議`県議、町長、県知事）政党を本位としますか。人物を本位としますか

政党（男7女3）人物（男15女35）わからない人（男5女2）

◎現在の青年活動をよりよくするためになにを期待しますか

他町との積極交換会（男1女7）青年の身になってやってくれる指導者がほしい（男1女10）連絡不充分（男3女4）グループ活動を盛んに（男9女13）スポーツを通じて支部活動をよくする（男4女1）1部の者だけの活動ではだめ（男5女1）わからない（女4）答えない人（男4女1）

◎あなたの1カ月平均の小づかいは

500円以下（男4女2）500円（男1女4）1，000円（男4女20）2，000円（男3女3）3，000円（男9女6）4，000円（男9女1）5，000円以上（男10女6）

◎レジャーをどのようにお過しですか

映画鑑賞（男3女13）読書（男5女2）旅行（男3女4）スポーツ（男2女6）ドライブ（男4女2）音楽鑑賞（男10女12）テレビ（女12）答えない人（男4女1）

◎いつも読んでいる新聞は

読売（男7女12）朝日（男14女9）毎日（男10女16）防長（男1女4）中国（男6）宇部ニチ（男3）宇部時報（男2女3）その他（男2女3）答えない人（男1女1）

慶弔録

出生

上野以志夫　長男　一郎　細南
本水　稔　長男　茂　東
大沢　義雄　長男　健次　築地
酒井　好孝　長男　忠義　南祝
竹本　次助　二男　健一　南祝
上野　勝　長男　隆　岩西前
古谷　一成　二女　恵理子　浜表
藤重　俊幸　長男　政浩　岩上
坂野　三郎　長女　智子　細南
田中　久雄　二男　秀彦　飛石
井上　泰　二男　智幸　北祝
小西　敏昭　長女　真由美　砂三

結婚

夫　渡辺清志　小西
妻　山角房江　長門市
夫　中村栄治　山口市
妻　国弘泰子　築地
夫　松代昭二　西条
妻　岩脇芳子　山口市

死亡

中戸坂市　12月24日　79　仙在
中川仲之進　1月1日　83　細北
藤田源治郎　1月2日　82　野口
重田真一　1月4日　58　旦東
末永儀一　1月5日　77　小東
国重キヨ　1月6日　76　向井関
工藤検助　1月15日　70　東
細田正一　1月15日　67　砂二
塩見トミノ　1月17日　73　砂二
土本マシ　1月18日　57　寺河内
古田秋太郎　1月22日　83　東